

緩和ケア病棟への入院申込み確認書

1.～8. について、該当するものにチェックを入れてください。

認知症や意識障害があるなど本人が理解できない場合は、3. 6. のチェックと本人の署名は不要です。4. 5. 8. は家族の希望や理解があればチェック可。

- 1. がん（悪性腫瘍）と診断されている
- 2. 今後の治療方針として、手術や抗癌剤投与の予定がない
- 3. 本人が自分の病名や病状を理解している
- 4. 本人・家族は症状を緩和する治療を希望している
- 5. 本人・家族は延命治療を希望していない
- 6. 緩和ケア病棟で出来る医療※（下記）を理解したうえで、本人が緩和ケア病棟への入院を希望している
- 7. 緩和ケア病棟で出来る医療※（下記）を理解したうえで、家族が緩和ケア病棟への入院を希望している
- 8. 緩和ケア病棟での入院期間には限りがあり、数か月にわたって入院継続はできないこと、症状が緩和されて落ち着いた状態になれば自宅退院または転院、場合によっては施設入所などもあり得ることを理解している

上記に記載した内容で間違いありません。

記載年月日 年 月 日

患者氏名 _____

家族または代理人氏名 _____

本人との続柄（ ）

※当院の緩和ケア病棟で出来る医療

痛みなどの症状を緩和するために、放射線治療を行なうことがあります。

必要と考えられる採血検査や画像検査は一般病棟と同様に行ないます。

内科的な治療（輸液や抗生剤投与など）は、一般病棟とほぼ同様に行なうことは可能ですが、病状によっては減量・中止することがあります。

がんに対する手術を行なうことはありませんが、実施した方が良いと思われる外科的処置については、身体への負担を検討した上で、ご本人やご家族と相談し、希望された場合にはそれらの治療を受けていただくことがあります。

胸腔や腹腔の穿刺による胸水や腹水の除去は、緩和ケア病棟でも行ないますが、輸血、CV ポートの造設、ステント留置、腎瘻造設、骨折の手術などは、一時的に一般病棟への転出が必要になります。